

## 令和5年度第1回名取市社会教育委員の会議概要記録

○日時	令和5年6月2日（金）午前10時00分～11時26分
○場所	仙台海務局名取出張所2階 会議室4
○出席者（8名）	玉野井ゆかり委員、大野 英子委員、和栗 幸一委員、伊藤 恵子委員、本郷 一浩委員、久米 智美委員、金野 智津委員、鈴木 雅行委員
○欠席者（2名）	入間川 徹委員、齋藤 勇介委員
○事務局出席者	教育長 瀧澤 信雄 教育部長 斎藤 正光 生涯学習課 課長 佐藤 徹也 課長補佐 佐藤 浩 " 生涯学習・青少年係長 菊地 栄一 図書館長 加藤 孔敬
○傍聴人	なし

### 会 議 概 要

#### <委嘱状交付>

開会に先立ち、委嘱状の交付。名簿順に1人ずつ名前を呼び、委員起立。教育長より手渡し。

#### 1 開 会 進行：佐藤課長補佐

#### 2 あいさつ

##### 瀧澤教育長

本日は何かと忙しい中、出席いただき感謝申し上げます。5月8日から、コロナが5類に引下げられ、かつての日常が戻りつつあるなどということを実感している。この間の土日、中総体が久しぶりに観客を入れて声を出しての声援の中、中学生が必死にそれぞれの種目に取り組む姿が非常に印象的であった。

また、各小学校では、運動会も開催され、修学旅行などにも出かけている。そういった中、社会教育に関する令和4年度の事業について報告し、5年度の事業計画について意見を頂戴する。昨年度の社会教育関連の事業の中で印象的だったのは、上山市との海の子山の子の交歓会である。昭和48年から毎年、夏は名取で冬は上山で行われていたが、震災後、38年続いた交歓会が一旦中止をしていた。その後、上山市の好意でわんぱく交換研修会に参加し、交流が始まり、昨年度久しぶりに39回の海の子山の子交歓会が開催された。子供たちの感想では、やはりスキー活動をあげている子が多かったが、ある中学生が、何より私は人と人との縁が結べたことはとてもうれしかったという感想を書いていた。こういった活動をこれからも大事にしていきたい。

また各学校区で行われている地域学校協働活動では昨年度から全ての15の学校区で本部が活動を開始している。学校、地域、保護者が連携しながら、地域の宝である子供たちを育み、

令和5年度第1回名取市社会教育委員の会議 令和5年6月2日（金）  
地域づくりも目指していくという活動が、昨年度は多様な活動が行われ、成果を上げている。  
そういったことについても今後の方向性などについて、委員の皆様から忌憚のない意見を頂戴し、5年度の事業に取り組んでまいりたい。本日はよろしくお願ひしたい。

本日初めての顔合わせとなることから、委員から名簿順に自己紹介。その後事務局の自己紹介。

#### 会議成立の確認

名取市社会教育委員会会議規則第5条第1項により、委員過半数の出席を確認し会議成立を宣言。

#### 会議公開の確認

名取市審議会等の公開に関する要綱第2条の規定により、公開の対象となる旨を告げる。

傍聴席を設けていたが、本日の傍聴者はなし。非公開の議事は予定していないが、非開示情報が含まれる内容となった場合、会議に諮り決定していくことを告げた。

### 3 議長選出

名取市社会教育委員会会議規則第3条により委員各位の互選となる。

議長の決定まで、瀧澤教育長に仮議長として進行をお願いした。

#### 瀧澤教育長

議長が決まるまで、暫時、座長を務めさせていただく。事務局から説明あったように、議長の選出は互選で選ぶということになっている。御意見等あればお願ひしたい。事務局案があれば、事務局からお願ひしたい。

#### 事務局（菊地）

事務局からの提案として、鈴木委員を議長に提案をしたい。

#### 瀧澤教育長

ただいま、名簿10番鈴木雅行委員という提案があったが、委員の皆様いかがか。

委員一同から拍手あり。

鈴木委員、議長席に移動。

#### 鈴木議長

議長を務めさせていただく、よろしくお願ひしたい。

#### 事務局（佐藤補佐）

次に議長代理は、社会教育委員会会議規則第3条第3項、議長に事故あるときはあらかじめ議長が指名する委員がその職務を代理するとあり、職務代理者の指名をお願ひしたい。

#### 事務局（菊地）

事務局からの提案として、社会教育委員を2期目となる齋藤委員にお願ひしたい。

#### 鈴木議長

それでは齋藤委員に連絡をお願ひしたい。議事に入る。

### 4 議 事

名取市社会教育委員会会議規則第3条第2項により、鈴木議長が議事進行

**（1）諮問事項**

令和5年度社会教育関係補助金交付団体について資料1

資料1について説明（説明員：生涯学習課 菊地係長）

**鈴木議長**

ただいまの説明についてご意見ご質問等いかがか。

**本郷委員**

補助金であるが、それぞれの団体と行政、要するに教育委員会は、補助金を出しながら事務の関わりはどのようにしているのか。それぞれが独自でやっているのか、その内容をお聞かせいただきたい。

**事務局（菊地）**

ここに掲げている6つの団体の事務等について説明をさせていただく。No2のジュニアリーダーサークルあにまるず、こちらは中高生を主体に活動をしており、中高生の子供たちなので、現金等を取り扱う事務については難しいところがあり、青少年教育を推進している生涯学習課として、支援という形で事務局を持っており、団体を支援している。

また、No4の青少年健全育成名取市民会議は各地区に育成会があり、その上部団体に当たる市民会議という連合組織があり、そちらの事務局として生涯学習課が事務局を持ち、色々な各地区に対する事務の支援をしている。事務局としては、No2とNo4の団体の事務の取扱いをしている。今、質問があったNo6の岩沼地区少年補導員協会については、青少年教育振興、そして非行少年の色々な見守り等そういった活動を主に中心となっている補導員協会の方に補助という形でこちらの金額を補助しているが、事務については行ってはいない。

なお、昨年度の資料で5万7千円を計上したが、本年度は1万7千円で計上している。こちらは岩沼市と名取市それぞれ人口割で補助をしているが、コロナ禍で、活動が思うように出来ず、繰越残額等多くなってしまったため、岩沼市で今回7割減の補助となり、名取市としても7割減の1万7千円の予算を計上した。今後、事務の執行状況を見ながら元に戻すとか推移を見守るところである。

**本郷委員**

私も文化協会の会長で補助金をいただいているが、市の監査からは団体には関わるなという姿勢である。厳しくやっていると、こういう団体は、どちらかという衰退という言葉も適当ではないが段々と活発さがなくなっていく。そのことはやむを得ないと思うが、こういう団体の色々な場面にもっともっと教育委員会に関わってもらいたい。そうしないと社会教育がもっともっと盛んになっていかないという感じを持った。

**鈴木議長**

他にご意見いかがか。

他になければ、諮問事項令和5年度社会教育関係、補助金交付団体については、原案のとおりということで承認してよろしいか。では、原案のとおり承認することに決定する。

**鈴木議長**

次に（2）報告事項に入る。令和4年度社会教育関係事業報告について事務局より説明をお願いしたい。

**（2）報告事項**

**ア.令和4年度社会教育関係事業報告について**

**資料2**について各担当が各々説明（説明員：生涯学習課 菊地係長、佐藤補佐兼係長、加藤図書館長）

**鈴木議長**

ただ今の説明で生涯学習青少年関係、公民館、図書館の内容について質問等ご意見いかがか。前年度より利用とか活動が増えているというような、コロナ禍もだんだん終息しつつあるという事で、戻りつつあるという説明も受けたが、委員から何か質問、ご意見いかがか。議長ではあるが図書館に質問させていただきたい。利用者は利用者カードで年齢が分かると思うが、来館者数のカウントはどのようにになっているのか。

**事務局（加藤館長）**

図書館の入り口にゲートがあり、赤外線で人が入ったときにカウントされるような仕組みになっている。ただし、2人並んで一緒に入ってしまうと、1人のカウントになったり、赤ちゃんとお母さんが一緒に入ってしまうと1カウントとなる。さらには、出て入って1人という勘定になっている。年齢確認は、実はその部分において貸出冊数は分かるが、利用者の来館状況というのは肌感覚でしか分からない状況である。

**鈴木議長**

私も利用させていただいたが、受験時期や試験前は学生がいっぱい利用されている。いい場所だなと思った。

他に何かご質問ご意見等いかがか。

なければ、伊の令和5年度社会教育関係事業計画について、事務局から説明をお願いしたい。

**イ. 令和5年度社会教育関係事業計画について**

**資料3**により説明（説明員：生涯学習課 菊地係長、佐藤補佐兼公民館係長、加藤図書館長）

**鈴木議長**

イについて、意見、質問等はいかがか。

**本郷委員**

市民大学はやっぱり充実してほしいと思う。定員が50人ということであるが、コロナのため去年は12、3名だったと思うが、コロナが終息しているが50名まで大丈夫か。限りなく近くなるのか。

**事務局（菊地係長）**

尚絅学院大学と打合せを行いながら、講座の内容、開催時期、講師、定員といったものを調整している。昨年度の定員は、半数の25名程度の募集で、今年度についてはコロナ禍があけたということもあり、我々の方でさらに定員を拡大したいという要望をさせていただいた。また、引

## 令和5年度第1回名取市社会教育委員の会議 令和5年6月2日(金)

引き続き自宅での学習をしたいという方々やコロナを気にされる方々のために、オンデマンド講座の方も引き続き要望し、今年度もオンデマンドによる講座も並行して募集をする予定である。定員50名ということについても、令和元年度が100名程度募集していたので、元年度の水準まで達するよう我々も引き続きPRなど積極的にしながら、募集に努めこの人数を確保できればいいなど考えている。

### 鈴木議長

他にいかがか。なければ、報告事項、ア令和4年度社会教育関係事業報告について及びイ令和5年度社会教育関係事業計画については、事務局の説明、報告のとおり承認としてよろしいか。

異議がないようなので、報告のとおり承認することに決定する。

次に、(3)協議事項に入る。令和4年度公民館事業評価について、事務局より説明をお願いしたい。

### (3) 協議事項 令和4年度公民館事業評価について

資料4により説明(説明員:佐藤補佐兼公民館係長)

### 鈴木議長

ただいま、事務局より、公民館事業に対して、その評価あるいは取組、特色を紹介していただいた。今紹介あった点について、何か質問ご意見等いかがか。

### 和栗委員

これを見るとどうしても私の立場からいうと、高齢者学習のことばかり目に見えてしまう。50名に達しているのは愛島と名取が丘くらいである。大体が10、20名前後の参加者である。ほかの高齢者の教養講座ではどのようなことを学習しているのか。名取が丘は全体的に高齢者が増えているのに、老人クラブに入る人は減っていて増えない。そこら辺が会員募集してもなかなか集まらないので、こういう風な教養講座を通して、集めることができるのであればいいのかなと思うが、いいアイデアがあれば。

### 事務局(佐藤補佐)

各公民館で一つずつ、高齢者の講座、高齢者学級というのを持っている。お話あったように、参加者をどう取り込むのが課題である。コロナ禍で健康づくりなんかをやっているところが多かったり、いきいきと生活できるように、教養を深めるために、講師を呼び、話を伺ったり、そういうことをやっているところが多い。その辺、詳細については手元に資料がない。

### 和栗委員

講師を呼んでも10名程度の受講生では逆に講師に申し訳ない。そういう点があるので、中々出前講座もいっぱいあるが呼ぶに呼べない事情もある。

### 鈴木議長

他にいい取組があったらぜひ委員さんの方にも紹介などをお願いしたい。他にいかがか。

### 久米委員

育成会からの目線であるが、公民館を利用するとき、実際行事で使っているが、こういう数字を出しているのが分からなかったの、報告の中に入らないのかなと思った。公民館と共催した行事は多分この数字になると思うが、事業の報告人数と公民館利用の方の人数には多分入っていると思うが、もったいないと思った。同じ活動をした方も盛り込まれているのに、この報告の中には多分公民館利用者数だけで載っているのかなと思った。特に、コロナ禍のときに公民館防災というのをここ2、3年でやっどできるようになってきたので、子供会にしる、育成会にしる、公民館を利用した行事をするときのアドバイスのようなものがあれば、一緒に活動できるのかなと見てて思った。

### 事務局(佐藤補佐)

どうしても公民館を主体とした事業しか載っていないような感じを受けているところである。その他事業とかもあれば、そのようなことも検討してみたい。

### 久米委員

ここに参加している人と、多分育成会とか地域の方のお手伝いしているメンバーは大体同じだと思う。同じ人が1年間このくらい頑張っているのかなって思う数字にもちょっと見えてくるので、全体にというのではなく一部の人が沢山頑張っているという印象がここ最近ある。コロナ中もそうだが、コミュニケーションをとれない中で活動していく中で地域の人たちの顔ぶれが大体同じになってきているというのが印象としてある。若い人たちを呼び込むっていうのを出来なくなっている。コロナ中だとやっぱり役員とかしなくてもいいというのが芽生え、段々辛くなってくる。要はコロナ前の数字に戻そうっていうのも分かるが、頑張っている人は同じなんだろうなというのが地区の印象である。

### 本郷委員

私も色々なサークル団体に関わっているが、今、老人クラブの会長の方に言いましたが、本当に色々なことをやっても参加する人が本当に少ない。私は今も老人クラブに入っているが、県の団体に昔は10万人が入っていたが、現在は4万人しかいない。またうちの文化協会でも、新しく募集をしても中々入ってくれない。どうしたらいいのかと悩んでいる。他の団体もそういうことがあると思う。その辺を何とか解決する術はないのか、日夜の悩みである。

### 和栗委員

運動会であるが、名取が丘と不二が丘小学校の運動会は今まで住民と一緒にやってきた。ところが、地域住民に参加のアンケートとったところ、参加者がほとんどいなかった。何人かいたらしいが、結局は小学校のみで運動会をやるということになった。悲しいことにそういう問題も出てきている。

### 伊藤委員

閑上出身であるが、震災で今は増田地区に住んでいる。先ほど和栗さんから人数的な指摘があったがこちらも同様である。例えば公民館の地域力講座で中学生に地域の話をしたりすることがあったり、地元閑上では公民館祭などに関わったりもしているが震災前の環境とは違っている。昔の閑上は玄関を開けたら人と会うことが当たり前だった。今はひとつの建物の中に入っているのでドアを開けるとコンクリートの廊下があり人と会うことがなく、外にも出なくなった。公民館や色々な場所に行ってみても人数が少なく、そういったことも悩みである。職員が一生懸命工

## 令和5年度第1回名取市社会教育委員の会議 令和5年6月2日（金）

夫しているのはよく見ているが、結局のところ中々出てこないのが現状で、参加するのは同じメンバーである。婦人会も同じで、とにかく人がいない。13年前から考えると年齢もそれなりにプラスされるのでだんだん高齢化していき、他の地区も少なくなっていくのが現状である。閑上も閑上大漁唄込み踊りをやっているが、市の無形文化財でありながら、その踊り手がだんだん高齢化している。

今少しずつではあるが、小中学校さんに働きかけをしているところです。前会長さんは震災後不二が丘小学校にいる閑上の子供たちと踊りの練習をしていたが、コロナ禍で練習も難しかった。また、地域の有志が昔遊びなどで閑上小中学校に関わっているが、会員を増やすのは老人会同様に婦人会もなかなか難しい。お陰様で婦人会も市から補助金をいただき色々な事業を行っているが、会員数は増えず、頭を悩ませているところである。

### 本郷委員

今の話に加えてサークルに入っても役員をしたくない。私は何年も役員やっている。会に入るのはいいけど役員はしたくない、そういう話がいっぱいできて困ったものだなと思っている。つながっていかない。

### 伊藤委員

例えば施設を使えば必ず報告書を提出しなければならない。婦人会では、地域の婦人会の今のメンバーは70代80代、90代の方もいるかもしれない、そうなるくと車を運転しているいろんな会場に出向き、会議に出て、パソコンを打ってこういう資料を提出するとなると出来ないところがあったりする。報告書を提出することはすごく大事なことです、やれる人がいればいいが、移手段の足も何もないとなってくると難しいところがある。

### 和栗委員

付け加えると、うちはパソコンを利用してLINEやネットを使ってこういう集まりとかをやらうとしたが大反対となった。文書で出してもらわないと困る、と。使い慣れてないのを今言われても出来ない。公民館でスマホ教室をやっても、高齢者なのでやっぱりついていけない。やはりそこら辺もネックになっているとは思っていた。集まりが役員さんのみの会合になっている気がする。参加する人も決まっている。役員さんはいつまでも役員やっているような形になっている。パソコンが年寄りにはネックになっているのは間違いない。

### 鈴木議長

一生懸命頑張って中心になっている方がたくさんいる中で、参加者が少なくいつも同じ人になってしまう悩みや役員がいないとか。このあたりの意見があったということは事務局も含めて一緒に考えていくっていうような形で納めてもらってよろしいか。他にいかがか。

続いて、(4) その他について、委員や事務局からあったらお願いしたい。

## (4) その他

### 鈴木議長

その他について事務局いかがか。

### 事務局（菊地係長）

案内をしていた仙台管内社会教育連絡協議会の総会及び研修会の再度の案内である。来週6月7日水曜日、文化会館中ホールにて、地域学校協働活動についてと題した松島町教育委員会から

令和5年度第1回名取市社会教育委員の会議 令和5年6月2日（金）

教育指導専門員の講師による研修会がある。地元名取での開催となるので、既に欠席の連絡をいただいた方でご都合のつく方がいたら事務局にご連絡をお願いしたい。今からでも参加は可能である。2点目は、このあと生涯学習推進協議会を開催するが、社会教育委員の皆さんには、令和2年度から生涯学習推進協議会の委員として併せて委嘱をさせていただき、生涯学習の施策に関するご提言をいただいているところである。会議開催は年に2回程度で、本日この後、第1回目の会議となる。よろしくをお願いしたい。

3点目。青少年健全育成市民会議主催の市民のつどいが6月17日土曜日にあり、現在募集をしているところである。既に参加のご連絡をいただいている方もいるが、都合のつく方は、市民のつどいへの参加をお願いしたい。

（議事一切を終了。鈴木議長、降壇。）

**5 閉 会**

11：26 終了

以上